

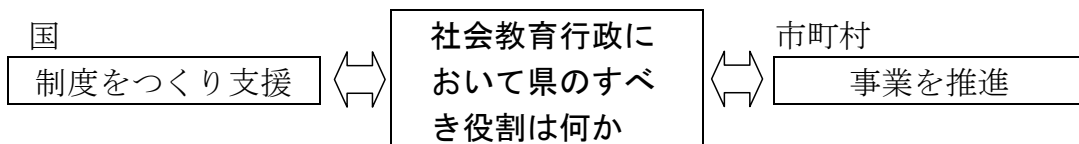
# 平成 25 年度長野県社会教育委員会議の概要について

平成 25 年 7 月 10 日開催

文化財・生涯学習課

## 【意見交換の内容】

### 1 テーマ「社会教育の推進における県の役割について」



### 2 委員からの主な意見

#### (1) 学びが循環する社会の創造について

- ・ 会議の回数を増やし、県の社会教育をどうするか等、踏み込んだ話し合いを行う必要がある。
- ・ 自分のやりたいことや居場所が見つかるような社会教育事業等を整理した資料を作成し、情報提供してほしい。
- ・ 県が所管する社会教育施設（県立図書館、県立歴史館、青年の家・少年自然の家）の業務や活動等を県民にもっとPRしてほしい。

#### (2) 子どもの未来づくりについて

- ・ 「信州型コミュニティスクール創造事業」は、学校の先生方の多忙感を解消するよい事業であり、是非成功させたい。また、事業内容を県民に広く周知する必要がある。
- ・ 『共育』クローバープラン（①本を読む ②汗を流す ③あいさつ・声がけする ④スイッチを切る）をもっと推進してほしい。
- ・ 子ども達の体験活動に携わる民間の指導者がたくさんいる。そうした人を支援する仕組みづくりや、体験活動を促す官民一体の取組ができるとよい。
- ・ 通学合宿の取組に、応援いただきたい。

## 【社会教育推進のための今後の取組】

- 社会教育委員会議の充実
- 社会教育事業（施設）の広報活動の強化
- 信州型コミュニティスクール創造事業の推進
- 『共育』クローバープランの推進
- 子どもたちの体験活動への支援

